

2022年度 第12回

家畜感染症学会学術集会

- テーマ** ▶ 畜産現場で疫学を使う ～実現への課題と解決策～
- 日時** (予定) ▶ 2022年12月3日(土) 13:00～17:30 / 12月4日(日) 9:00～16:30
- 会場** ▶ 有明セントラルタワーホール&カンファレンス (Room 1)
(〒135-0063 東京都江東区有明 3-7-18 有明セントラルタワー3F・4F)
- 開催方法** ▶ 対面ならびに Web 開催 (Zoom) のハイブリッド形式
※対面でのご参加は、先着 100 名までとさせていただきます
- 大会長** ▶ 猪熊 壽 (東京大学)
- 参加費** ▶ 正会員・賛助会員 4,000 円、非会員 6,000 円、学生無料
- 事前登録** ▶ <https://kachikukansen.infotec-ss.jp/20221234/>

※参加には事前登録が必要です。当日の受付は行いません。
※対面参加・Web 参加に関わらず、参加費は同額となります。
※参加および一般口演の登録締切：2022年11月19日(土)

内 容

▶ 2022年12月3日(土) 13:00～17:30(予定)

- **開会** 猪熊 壽 (東京大学)
- **シンポジウム**
「畜産現場で疫学を使う ～実現への課題と解決策～」
座長：小林 創太 (農研機構 動物衛生研究部門)
- ◆ **教育講演**：疫学の基礎と畜産現場での活用法
佐々木 羊介 (明治大学)
- ◆ **推奨研究**：
 1. 地域とともに実現した牛伝染性リンパ腫の持続可能な防疫対策 関口 敏 (宮崎大学)
 2. 畜産業支援のための経済学導入
中田 悟史 (Raku epi)
 3. 全国アンケートからみる我が国の子牛臍帯炎の現状 佐々木 恒弥 (いわて総合動物病院)
- ◆ **ワークショップ**：疫学をどう使う？
蒔田 浩平 (酪農学園大学)
- **総合討論**
- **アンケート協力依頼**
蒔田 浩平 (家畜感染症学会事務局、酪農学園大学)

▶ 2022年12月4日(日) 9:00～16:30 (予定)

- **一般口演** (10 題程度を募集予定)
※一般口演の登録は発表者が会員である必要があります。
※学生の方が発表される場合は、学生会員 (年会費 1,000 円) の登録が必要です。
- **ランチョンセミナー** (日本ニュートリション(株))
感染症に対する酵素処理コプラシールの効果
伊吹 昌久 (日本ニュートリション株式会社)
- **「新生子牛の感染症に関する全国アンケート」シンポジウム** 座長：阿部 信介 (NOSAI 宮崎)
 1. 「新生子牛の感染症に関する全国アンケート」結果報告
佐藤 綾乃 (家畜感染症学会事務局、酪農学園大学)
 2. マイコプラズマの関節内における巧みな生存戦略
西 航司 (NOSAI 北海道)
 3. 臨床現場における臍部感染症の診断と治療
笹倉 春美 (NOSAI ひょうご)
 4. 呼吸器病多発農場における飼養管理要因分析
出口 祐一郎 (NOSAI 宮崎)
 5. 総合討論
- **2022年度活動報告**
- **第12回家畜感染症学会学術集会最優秀賞表彰**
- **閉会** 後藤 貴文 (家畜感染症学会会長、鹿児島大学)